# ★吉高ニュース

## <sup>令和6年</sup> 3月号

### 令和5年度 第73回 卒業証書授与式 令和6年3月1日

吉城高等学校 第73期生 90名(普通科73名・理数科17名)が輝かしい未来へ力強く羽ばたきました。











#### 令和5年度 岐阜県立吉城高等学校 柏葉賞受賞者

#### 【教科教育】

#### 3年理数科 谷口結子(古川中出身)

3年間の学習では、誰よりも多く量をこなし、かつ、分からないことに向き合うことを大切に頑張ってきました。その結果としてこのような賞をいただくことが出来て光栄です。

#### 3年普通科 山村紅乃(古川中出身)

私は毎日、特に予習・復習をし、脳に知識を 定着させるよう取り組んできました。継続して 努力してきたことが結果に出て、自信となりま した。5分でも、10分でも、毎日続けるとい ことを大切に、皆さんも取り組んでみてくださ い。

#### 3年理数科 河合優海 (国府中出身)

このような賞をもらえてすごく嬉しいです。本当に勉強にとても力を入れてきて、クラス内でも最高に頑張ってきた自信があります。毎日その日にやるべきことを決め、その時できることを一生懸命頑張ってきた甲斐があったと思います。

#### 3年普通科 下林栞奈(日枝中出身)

「将来、この勉強、自分の役に立つのか」と思うこともありました。でも、「あの時やっとけばよかった。」と思う事より、「結局使わんかったじゃん!」と笑い話にできることの方が良いと思い3年間頑張りました!

柏葉賞とは、他の生徒の範となる生徒に送られる賞です

#### 【生徒会活動】

#### 3年理数科 平川彩菓(丹生川中出身)

1年半生徒会をやり、勉強と生徒会との両立がすごく 大変でした。生徒会長になってからはすごく忙しかった ですが、周りの人と協力し取り組んだからこそ、この賞 をいただけたと思います。ありがとうございました。







地域課題解決型キャリア教育「吉高地域キラメキプロジェクト」

## YCK PROJECT REPORT

第10号

地域をフィールドに多様な人とのつながりが価値ある学びをつくる

### 「YCK (吉高地域キラメキ)報告会 2024」を実施しました!

2月7日(水)に、令和5年度YCK(吉高地域キラメキ)プロジェクト報告会を開催しました。

今年は、お世話になっている皆さまに御来場いただき、代表生徒が飛騨市文化交流センタースピリットガ ーデンホールのステージで報告する様子を見ていただきました。

当日は、課外活動プログラム、地域プロジェクト学習、学校設定科目等で取り組んだ実践報告と、本プロ ジェクトでの経験を進路実現につなげた 3 年生からのメッセージ、最後は、岐阜大学教職大学院長倉守准 教授による講評をいただく形で、生徒主体の報告会を作り上げることができました。





古川祭ボランティア



小学生サイエンス教室



市長ワークショップ



子ども食堂



飛騨の先輩に学ぶ(薬草)



飛騨の先輩に学ぶ(文化)



飛騨の先輩に学ぶ(郷土料理)



ESD 総括



地域プロジェクト学習 「食べ歩きの自動販売機」



地域プロジェクト学習 「高山祭~人手不足に終止符



国際理解探究 台湾研修報告



国際理解探究 「飛騨への移住者を募る」



地域課題探究 「飛騨山椒を広めたい」



地域課題探究 「地元のカフェに訪れてもらう にはどうしたらいいのか」



YCK プロジェクトと私



講評

本校は、地域を舞台に、生徒が自分のキャリアと切り離せない課題を発見し、よりよく解決していく力を身に付けることができるように、学校と 地域が様々な力を持ち寄って創っていく「みんなの学習」として、本プロジェクトを推進してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。報 告会を終えた感想をいただいたので、ご紹介します。

岐阜大学教職大学院 准教授 長倉 守 様 |報告会では、YCK が、まさに、人生が変わる・人生を||発表は非常に多様で、調査にとどまらず、分析や課題 変える 学びであることを目の当たりにしました。ま た、YCK を通じて、教科の学びの本質を理解し、学び ンプラリー、自販機など高校生ならではの発想や視点 が促進されることを実感いたしました。

岐阜県教育委員会高校教育課 中山 和哉 様 の振り返り、試作の考察も適宜行われ、クイズ、スタ もふんだんにあって、時間を忘れて拝見していまし

